

インターネット上のイノベーションについての考察

2008.4.25

インテック・ネットコア

荒野高志

- われわれは時代の変革期の最終段階にいる
- とすると、目指すべき次の社会はいかなるものか？
 - 文化、宗教、倫理が舞台の中央に(アルビン・トフラー)
 - 経済より社会(ピーター・ドラッカー)
 - サプライチェーンが国家間の争いを止める(トーマス・フリードマン)
 - コンセプチュアル社会(ダニエル・ピンク)
 - 環境対策と経済発展の両立(アル・ゴア)
 - 多様化、個性化、...
 - 前向きの時代から後向きの時代へ ...
- 「次社会をデザインする」なかでインターネットのあり方が議論されるべきでは？
 - 例：国際競争力の議論→そもそも国家のありかたは？
 - 例：中立性の議論→何が優先順位が高いのか
- もっとも優先順位の高いものはなにか？
 - イノベーション創出と考える(仮説)

- イノベーションが起きやすい環境／社会の条件は何か？ どうやってそれを整備していくのか？
 - 人材
 - 文化
 - 経済や法律の仕組みなど
- } ここでは議論しない
- インフラ(ネット環境)
 - 鶏卵問題には答えがある ネットが先である
 - 「通信とANY産業が融合する」ために最適なネットワーク
＝なるべく多種多様な試みがなされるようなネットワーク
- ネット自身はコモディティ化し、ネットワークプラットフォーム、アプリでのイノベーションや競争を促進すべきか
- 少なくとも長い目でみると囲い込みはイノベーションを阻害(短期的にはこの限りではない)

- 短期的な意味
 - IPv4アドレス枯渇に対するサービス業者の事業継続性の対応
 - プラスアルファのメリットを追わず、淡々とIPv6対応するべし
- 長期的な意味
 - 「もの」がネットにつながることから広がる産業振興に期待
 - 単なるコンピュータネットワーク(=現在のIPv4インターネット)では産業へのインパクトは限定的であった
 - ステップ1: さまざまな産業で新しいサービスが生まれる
 - ステップ2: 産業の枠組みに変化が起こる
 - 例: 製造業が製造サービス業に業態変化
 - 例: 小売業と家電業とのシナジーを生かすために資本提携
 - すでに起こっている新サービスの例
 - おさいふ、健康器具、リモートメンテ
 - 蒸気機関が発明されてから40年たったのち、蒸気機関車が発明され、これが真に世の中にインパクトを与えることになった。同様に、まずはイノベーションイネーブラーとしてのIPv6環境を整備ことが大事。

ご清聴ありがとうございました

－ ご質問・お問い合わせ先 －

E-mail : info@inetcore.com

URL : <http://www.inetcore.com/>

*IPネットを活用した
技術戦略支援は
ネットコアで*